

別表第3 教員免許状取得に必要な教科および教職に関する科目

## (1) 教科に関する科目

免許教科	教科に関する科目	最低修得単位数
数 学 (中 学 校)	代数学	1
	幾何学	1
	解析学	1
	「確率論、統計学」	1
	コンピュータ	1
	合 計	全ての領域を含み 2 0
数 学 (高等学校)	代数学	1
	幾何学	1
	解析学	1
	「確率論、統計学」	1
	コンピュータ	1
	合 計	全ての領域を含み 2 0
理 科 (中 学 校)	物理学	1
	物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)	1
	化学	1
	化学実験 (コンピュータ活用を含む。)	1
	生物学	1
	生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)	1
	地学	1
	地学実験 (コンピュータ活用を含む。)	1
	合 計	全ての領域を含み 2 0
理 科 (高等学校)	物理学	1
	化学	1
	生物学	1
	地学	1
	「物理学実験 (コンピュータ活用を含む。)、化学実験 (コンピュータ活用を含む。)、生物学実験 (コンピュータ活用を含む。)、地学実験 (コンピュータ活用を含む。)」	1
	合 計	全ての領域を含み 2 0
	技 術 (中 学 校)	木材加工 (製図及び実習を含む。)
金属加工	1	
機械 (実習を含む。)	1	
電気 (実習を含む。)	1	
栽培 (実習を含む。)	1	
情報基礎 (実習を含む。)	1	
合 計	全ての領域を含み 2 0	
工 業 (高等学校)	工業の関係科目 (学科別に別途指定)	1
	職業指導	1
	合 計	全ての領域を含み 2 0
情 報 (高等学校)	情報社会及び情報倫理	1
	コンピュータ及び情報処理 (実習を含む。)	1
	情報システム (実習を含む。)	1
	情報通信ネットワーク (実習を含む。)	1
	マルチメディア表現及び技術 (実習を含む。)	1
	合 計	全ての領域を含み 2 0

別表第3 教員免許状取得に必要な教科および教職に関する科目

(2) 教職に関する科目 (○印は必修科目)

開設学科目および単位		修得すべき最低単位数	
		中学校	高等学校
○ 現代教職論	2	2	2
○ 教育原論	4	4	4
○ 教育心理学	2	2	2
○ 教科教育の研究		8	4
(数学教育の理論と方法A	4 )		
(数学教育の理論と方法B	4 )		
(理科教育の理論と方法A	4 )		
(理科教育の理論と方法B	4 )		
(技術教育の理論と方法A	4 )		
(技術教育の理論と方法B	4 )		
(工業教育の理論と方法A	4 )		
(工業教育の理論と方法B	4 )		
(情報教育の理論と方法A	4 )		
(情報教育の理論と方法B	4 )		
○ 道徳教育の理論と方法	2	2	
○ 特別活動の理論と方法	2	2	2
○ 生徒指導論 (教育相談及び進路指導を含む)	4	4	4
○ 教育実習		5	3
(教育実習指導	1 )		
(教育実習A	2 )		
(教育実習B	2 )		
○ 教職実践演習 (中学校高等学校)	2	2	2
教育史	4		
教育方法論	2		
教育工学	2		
教育法規	2		
学校経営論	2		
計		31	23

- 備考
1. 工業の免許状は当分の間、上記の表にかかわらず教育実習、教職実践演習を修得しなくても取得できる。
  2. 教科教育の研究の単位は取得しようとする免許教科ごとに数学教育の研究、理科教育の研究、技術教育の研究、工業教育の研究、工業教育の理論と方法および情報教育の研究を修得しなければならない。
  3. 教職に関する科目のうち中学校の修得すべき最低単位数は、2016年度以降の入学生の場合は31単位、2015年度までの入学生の場合は33単位である。高校については、2016年度以降の入学生の場合は23単位、2015年度までの入学生の場合は25単位である。

(3) 教科または教職に関する科目

開設学科目および単位		修得すべき最低単位数	
		中学校	高等学校
社会教育	2		
道徳教育の理論と方法	2		(高校のみ)